

琉球大学出版会からの出版について

琉球大学出版会とは

琉球大学出版会は 2023 年 7 月に設置されました。本学の研究・教育・学修に寄与することに加え、本学の学術成果を広く社会に還元することを目的としています。本学の役員および教職員の研究成果を、電子書籍書店などを通じて流通させます。希望される方は、プリントオンデマンド出版も可能です。

1. 出版できる者

本学の役員および職員からの申請を受け付けます。他大学等の構成員の方との共著も対象となります。

2. 出版できる著作物

本学の研究及び教育の成果又は資源としての学術書、教科書、教養書を対象にしています。現在は、小説やエッセイなどは対象外です。他大学の教員との共著のものなども対象となります。

3. 出版の媒体

電子書籍を原則としています。Amazon 社の Kindle ストアや大日本印刷社の honto など主要な電子書籍販売プラットフォームでの販売を想定しています。電子書籍での販売が不要であれば、琉球大学学術リポジトリ上でオープンアクセス書籍として公開することも可能です。希望される場合は少数数のプリントオンデマンド出版にも対応いたします。ただし、一般書店への流通は予定しておりません。

4. 出版に要する費用

300 ページ以内の書籍、完全原稿の提出、固定レイアウトでの電子書籍化であれば 5 万円以内で作成できる見込みです。

ページ数やリフロー型（レイアウトがユーザー操作により切り替わる形式）での出版をご希望の場合はさらに費用が必要となります。電子書籍としての販売が不要であれば、これらの費用を抑制することも可能です。

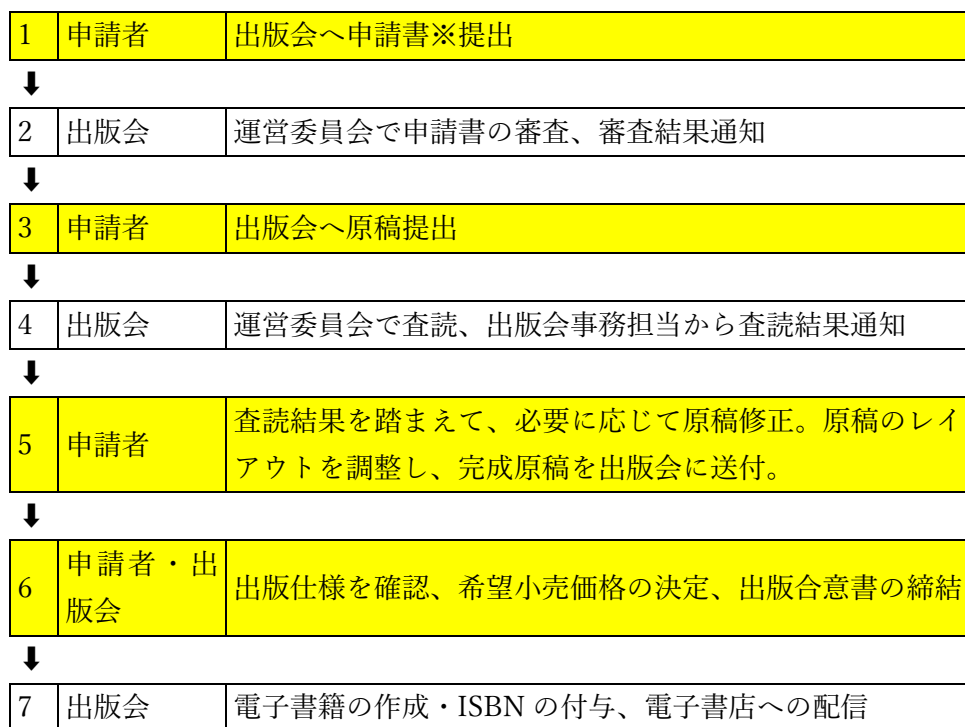
プリントオンデマンド出版を行う場合も別途、印刷製本等の費用が必要となります。

5. 売上の取り扱い

電子書籍販売プラットフォームから本学に支払われた売上金のうち、消費税分を控除し

た額から 7 割を申請者に還元いたします。出版に要する費用を公費で支出した場合は、翌年度以降の予算配分に反映する形での還元を予定しています。

6. 出版のプロセス



※琉球大学出版会出版企画申請書（琉球大学出版会出版事務取扱要領 様式 1）

7. 出版に要する期間

査読等を経て、完成原稿を提出いただいたのち、2 か月程度で電子書籍書店に登録される見込みです。

8. 著作権

琉球大学出版会からの出版において、著作権の譲渡などは必要ありません。著者自身が著作権を保持いたします。ただし、電子書籍制作等の過程で生じた軽微なレイアウト等の修正は、出版会事務担当にて実施いたします。また、著作権をご自身で保持されることに伴い、出版物に対して生じた著作権トラブルなども原則としてご自身で対応いただくことになります。

関連規則・規程

- [琉球大学出版会規則](#)
- [琉球大学出版会出版事務取扱要領](#)（学内限定）
- [琉球大学出版会売上金等取扱要項](#)（学内限定）